

**製品名: GCKR ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11350**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	68kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GCKR
別名	GCKR; Glucokinase regulatory protein; Glucokinase regulator
遺伝子 ID	2646.0
SwissProt ID	Q14397
免疫原	抗血清はヒトグルコキナーゼ調節因子由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 211-260

**背景**

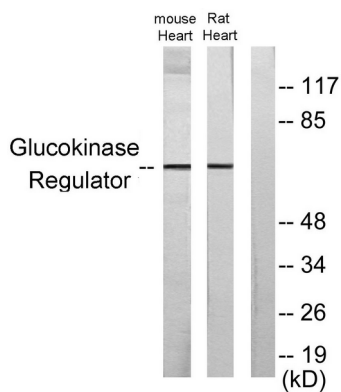
この遺伝子は、SIS（糖イソメラーゼ）ファミリータンパク質の GCKR サブファミリーに属するタンパク質をコードしています。この

遺伝子産物は、肝臓および膵島細胞中のグルコキナーゼと非共有結合して不活性複合体を形成することで、グルコキナーゼを阻害する調節タンパク質です。この遺伝子は、若年成人型糖尿病（MODY）の感受性遺伝子候補と考えられています。[RefSeq 提供、2008年7月],機能: グルコキナーゼと不活性複合体を形成することでグルコキナーゼを阻害します。 ,類似性: GCKR ファミリーに属します。 ,類似性: 1つの SIS ドメインを含みます。 ,組織特異性: 肝臓および膵臓に存在します。 筋肉、脳、心臓、胸腺、腸、子宮、脂肪組織、腎臓、副腎、肺、脾臓には検出されません。 ,

## 研究分野

-

## 画像データ



グルコキナーゼレギュレーター抗体を用いたマウス心臓およびラット心臓細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。